

知エネルギーってなに？

出光社員さんからの手紙



地中にはエネルギーが眠っている？

こんにちは。
二人ともおひさしぶり！元気にしていた？
この前お話ししてから、世の中でもいろいろな出来事があったね。
みんなのまわりでもいろんな変化があったかもしれないけれど、実は地熱発電にまつわることで、いろんな変化があったんだ。
それを伝えたくて今日はお手紙を書いてみたよ！



2010年6月から定格27,500kWに出力アップした九州電力（株）滝上発電所

さっき、世の中にいろんな出来事があったと書いたけれど、最近の社会ではこれまでに以上に自然エネルギーの必要性が高まってきているんだ。中でも地熱発電！ニュースとかで見たことあるかな？実は僕も取材を受けてテレビに登場したこともあったんだよ（笑）以前、お話しした通り、資源には3つのことが大切といわれている。安定して供給できること、環境にやさしいこと、それからズバリお金がかかりすぎないこと！だったよね。ところで、地熱発電の場合はもう一つの大切なことがあるんだ。
実は、地熱資源が存在しているところは自然公園内の地下にあることが多いんだけど、自然公園は法律で開発が制限されているんだよ。自然公園じゃなくても、温泉などの観光地であることが少なくない。温泉は、地熱エネルギーのひとつだからね。それが最近、自然エネルギーの必要性から規制が緩和されて法律の整備も進んできたんだ。
それで、今は北海道や秋田県で調査をはじめたところだよ。



調査を開始したのは、この2カ所

出光が九州電力と共同で建設、操業している滝上発電所でも最初はそういう不安を地域の皆さんは持っていた。滝上発電所では、地域で決められた環境基準を守ることはもちろん、周辺地域への影響を最小限にするため、徹底的な事前調査をおこなっているよ。その後も近くの温泉や地下水、地盤を継続的にチェックして地元の皆さんに報告をしているし、地域のいろいろな活動にも積極的に参加している！よい関係になっていると思っているよ。

まはやくみんなのところに日本から生まれたクリーンなエネルギーを届けられるようになれるといいな。
まだまだ話したいことはたくさんあるけれど、今日はこれくらいにしておくね。次はぜひ発電所に見学に来てね！